

低用量ピル アンケート

回答期間：2023年2月13日～6月30日

最終報告

日本共産党北九州市会議員団

WEBアンケートの最終結果です。回答者数は306名となりました。コメントもたくさん集まり、とても貴重な資料になりました。みなさん、ご協力ありがとうございました。

「社会全体で、生理の問題を知る機会を」とはじめたアンケートでしたが、生理は女性だけの問題ではなく“社会全体の問題”であることがより明確になりました。

低用量ピルに関しては、正しい周知の遅れなど課題も多くありますが、必要としている人の声を無視は出来ないと、このアンケートをもとに、永井議員が6月議会で取り上げました。共感する局長の様子も見られる議会となりました。

「様々な女性特有の健康課題がある中、月経困難症などの治療薬のみに着目した助成を行うことは考えていません。」と低用量ピルの助成制度創設には至りませんでした。市へ声を届けることが出来ました。

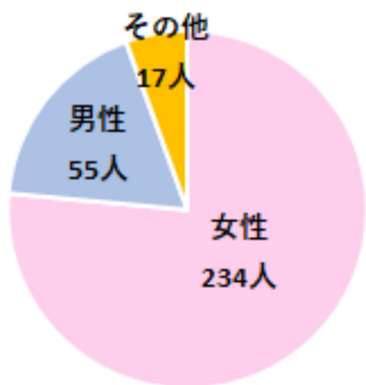
生理休暇については、あるべき休みのひとつとして「北九州市労働ハンドブック」に、来年3月の改定から記載されることになりました。

知らない人がいない、取れて当然の環境を作るために、今議会で一歩前進しました。

いずれは「生理休暇」ではなく、体調が優れない時はすぐに休める社会へを目指して、今の冷たい社会を改善していきます。

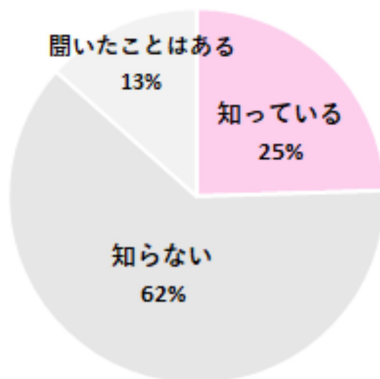
Q1. 性別

※その他に未回答者を含めています。



Q3. 知っていますか？

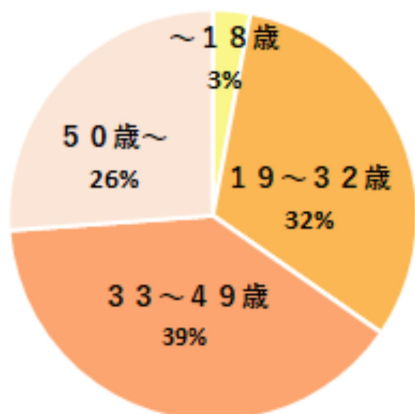
リプロダクティブ・ヘルス/ライツ



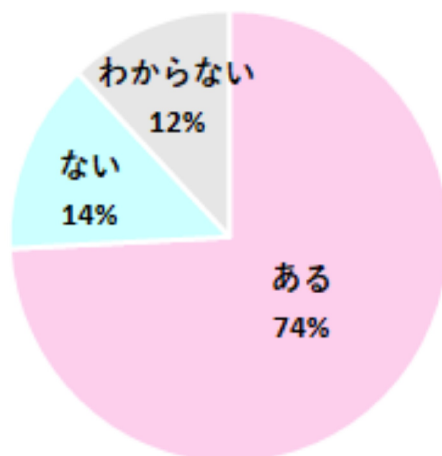
「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」とは、**性や身体のことを自分で決め、守ることができる権利**です。

日本では、人工中絶の選択をした際「配偶者の署名」が必要など、女性自身が選択の決定をできる権利の保証が進んでいないことも問題の一つです。

Q2. 年齢



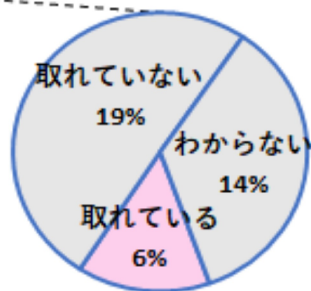
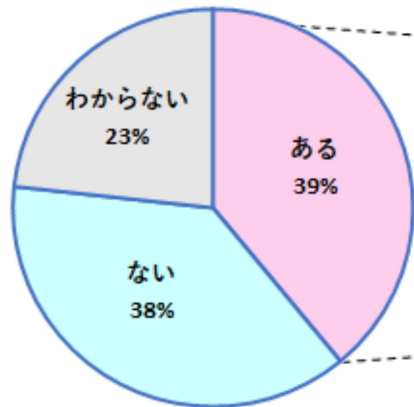
Q4. 生理に悩みは？



「腹痛が酷くて仕事がつらい」「精神面でかなり不安定になる」「突然キレられた」など、ほとんどの方が生理に対して悩みを持っていました。

Q5. 「生理休暇」はある？

Q6. ある人は取れてる？



「生理休暇」があると認識している方は**39%**と半数未満。スムーズに休みを取れている方は**6%**だけという実態があります。

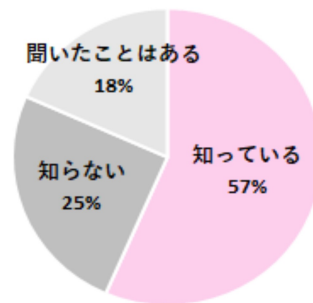
生理に限らず、体調が悪い時には休める社会にすることが必要です。

Q7. 生理でこれが大変

TOP3

- 1 腹痛 (回答人数：267人)
- 2 出血 (回答人数：217人)
- 3 イライラ (回答人数：204人)

Q8. 大変さ軽減に有効って知ってた？

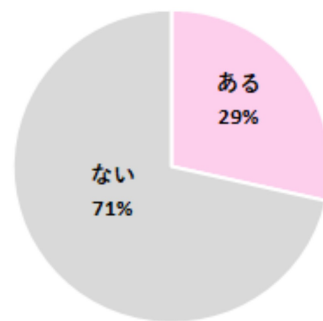


Q9. 知られている効果

TOP3

- 1 避妊 (回答人数：265人)
- 2 月経痛緩和 (回答人数：197人)
- 3 周期調整 (回答人数：152人)

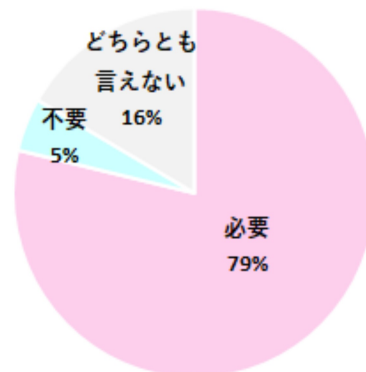
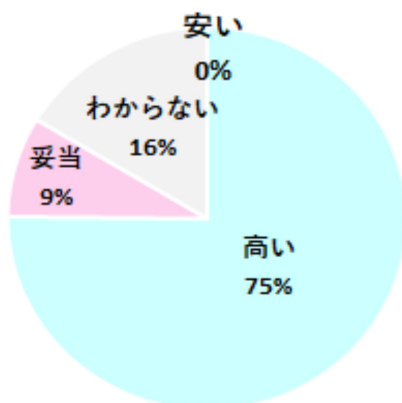
Q10. 低用量ピル使ったことは？



※低用量ピルは避妊にも役に立ちますが、100%ではありません。
避妊には正しい飲み方を知っておく必要があります。

Q11. 代金は高い？

Q12. 助成提案はどう？



「低用量ピル」1ヶ月分の費用

日本…約3,000円
韓国…約900円
アメリカ・イギリス…
国民保険加入者無料

日本は初診料約1,500円も追加が必要です。

こんな助けがあれば…
他に困っていること…

アンケートに寄せられた声

助成に関して……コメント41件

- 私は低用量ピルで本当にQOLが上がった。いずれ出産を希望する人は卵子の節約にもなるし、若いうちから気軽に試せる環境であってほしい。
- 重い生理痛やPMSの緩和のために服用しているのに、必ずしも保険適用にならない。
- 約50年近く、人生の半分は生理と付き合っていないとならない。
- 生涯負担の大きさを知ってほしい。
- もっと大事なところに税金は使うべき。
- 婦人科で勧められて、長年苦しんでいた生理痛・月経過多が軽減され、それに伴って体調も良くなった。でも、経済的負担が大きく続けることが出来ませんでした。
- 多くの女性がリスクを背負いながら個人輸入をしている現実を知ってほしい。
- 簡単にアクセスできるようにするべき。
- 低価格にして薬局で売って欲しい。
- 安いと乱用の可能性もある。
- 性の乱用につながると言っているおじさんがたちがいるが本当になにを言っているかわからない。
- 若い世代は特にお金がなく、望まない妊娠も大分なくなると思います。
- 生理用品の購入助成や軽減税率。
- 無償化または、非課税対象。
- 地味に出費になるし、使用枚数を節約することもある。
- 生理用品はほとんどの女性が必要とするもので、男性より平均賃金が低いのに、それだけで男性よりも出費がかさんで見ると、不公平だと思う。生理用品への助成などあっていいのでは、と思う。

生理休暇に関して……コメント19件

生理休暇の電子申請

なぜ大人に適用され学生には適用されない？生理でプールを見学したら外を走らされる。がちでなにこれ

生理の話が気軽にできない風潮のせいで、生理で困ったことがあっても言い出せない。

生理休暇がマイナスにならず休める社会を。

仕事で病院に行く時間がない。生理休暇の日数分割など取り方の多様化を認めてほしい。

上司に言いにくい。精神面で不安定になりツラいが、みんな痛みも我慢してると思うと余計に…。

生理休暇自体はあるが、給与がなしになるので取れない。



😊 北九州市の労働ハンドブックに生理休暇の記載を追加！

周知に関して……コメント37件

- 学生時代に生理軽減の選択肢のひとつとして、もっと早く知りたかった。
- 女性の薬はひっそり発表なので知らないことが多い。確実に必要としている人に情報が届くようにしてほしい。
- ピルは一時的な症状の緩和にはなりますが、副作用やリスクを考えると広まることには反対です。
- リスク・副作用を含めて、わかりやすく正しい周知が必要。
- 使う人が納得して使う。使いたい時に使えるように。
- 保険適用のピルが少ない。また、ピル以外の選択肢があることも広く知られると良いです。
- ピルには血栓症のリスクがあるので、リスクの高くなる対象の方や、体質の合わない方にも、ミレーナやパッチなど海外で承認されている選択肢を増やしてほしい。
- 局所麻酔の補助等も忘れずに。痛みを耐えないといけないのはおかしい。
- 誰もが利用しやすいようにしてほしい。
- 医師の診察なしはまずいのではないか。
- 定期的な検査は必要。
- 海外では処方箋はいらない。
- 社会全体で知識の向上を求めます。
- 婦人科に行くハードルが高い。
- 生理痛が原因で産婦人科に行こうとは中々思えない。みんな我慢していると思っていた。
- 気軽に相談できる場があったらいいな。
- 北九州市でピルなどを詳しく周知するパンフレットを作ってほしい。
- リスクだけでなく、避妊以外にも生理痛の軽減や女性特有の癌にも有効ということも伝える機会があればいいなと思う。
- 誰もが普通に知っていることが理想的だと思います。

😊 リーフレットやSNS等を活用して周知啓発に市が取り組みます！

性教育に関して……コメント10件

- 避妊の選択肢が日本は少ない。自分や相手の身体を大事にするためにもリプロダクティブヘルス&ライツの視点で学ぶ場が保障されてほしい。
- 月経は自然現象で、薬でコントロールすることは不自然
- 男性も生理の理解が深まるように、性教育を学校できちんと取り入れて欲しい。
- 出産を望まない人は生理をとめたほうがいいというのも教えてほしい。
- 全年代（特に学生・親）を対象に、生理痛や生理に伴う不調に対処する薬などについて、学べる機会がほしい。
- 日本の教育は遅れすぎている。性教育の拡充を求めます。
- 避妊が疎かになり、性病が心配
- コンドームでの避妊は、性感染症予防には効果があるものの、避妊率は76%と低いため不安があります。

📄 その他……コメント15件

- 子供の権利の知識アップデート
- 手厚い子育て支援
- 学費の減免
- 産科ではない婦人科がもっとあれば
- 「女性外来」や「産婦人科」の名称変更
- 障がい者支援
- 朝はバスで行けるが帰りのバスがなくなった
- ひとり親家庭の保育料無償化
- HPVワクチン無料接種拡充